

りかい

「理解している」ってどういうこと？

あなたは「^{こた}「^し答えを知っている」^{りかい}ことと「理解している」ということは
^{いっしょ}一緒だと思いませんか？^{いっけんおな}一見同じように思いますが、^{おも}実は^{じつ}全然^{ぜんぜんちが}違うのです。

「^{こた}「^し答えを知っている」^{りかい}」=「理解している」ではないのです

^{いま}今の時代は^{じだい}分からないことがあっても、^{しら}調べればすぐに^{こた}答えが^わ分かる
^{べんり}便利な時代です。でも^{しら}調べてすぐに^し知った^{こた}答えは、^{わす}すぐに忘れてしま
^わいますし、^{ばあい}分かったつもりになっているだけの^{おお}場合が多いのです。

^{ぎやく}逆に^{じぶん}自分で^{くろう}苦労して^{しら}調べたり^{たいけん}体験したりして^わ分かった^{こた}答えは^{ほんとう}本当に^{りかい}理解
^{わす}できますし、^{わす}忘れることもありません。

^{いま}今から^{ねんいじょうまえ}50年以上前に、^{せいと}生徒に^{じっさい}実際に^{さべつ}差別を^{たいけん}体験させ、^{さべつ}差別とは何かを
^{りかい}理解させるという^{でんせつてき}伝説的な^{じゅぎょう}授業を^{せんせい}された先生がいました。

^{さべつ}「差別はダメだ」と^{だめ}頭で^{あたま}知っているだけより、^し実際の^{じっさい}体験によって、^{たいけん}心
^{かん}でそう^{ほんとう}感じる^{りかい}ことのほうが、^{りかい}本当に理解したということなのです。



(保護者のみなさんへ)

興味があればぜひ一度、この動画をご覧ください。
「ジェーン・エリオット」や「青い目 茶色い目」
などで検索すれば動画が見つかります。



いじん せいじん
偉人の名言

^{がっこう}「^{ものごと}学校は物事を^{おし}教え、^{みちび}導く^{たいせつ}ところです。大切なのは

^{がっこう}学校で^え得た^{つか}ものを使って、^{ここ}個々が^{みずか}自ら^{まな}学ぶ^{こと}ことです。」

^{じえん・えりおつと}ジェーン・エリオット ^{でんせつ}～^{じゅぎょう}伝説の^{おこな}授業を^{もとしょうがっこうきょうし}行った、元小学校教師～

^{じぶん}自分の^{へや}部屋の^{めだ}目立つ^はところに^よ貼って、^{かえ}読み返すように^ししましょう。